

昭和61年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿
(五十音順)

[個人]

あこう よしお
赤穂 義夫 (愛媛県越智郡朝倉村)
いとう こうじろう
伊藤 孝二郎 (新潟県北蒲原郡黒川村)
こじや きしゅう
古謝 其秀 (沖縄県那覇市)
やまざき りゅうへい
山崎 隆平 (石川県輪島市)
よしだ じさぶろう
吉田 治三郎 (埼玉県飯能市)

[団体]

あしずりみさき しぜん まも かい
足摺岬の自然を守る会 (高知県土佐清水市)
あそまち かりおろうじん
阿蘇町狩尾老人クラブ (熊本県阿蘇郡阿蘇町)
かわしま
エーザイ株式会社 川島工場 (岐阜県羽島郡川島町)
おおつしたなかみやまさぼうきょうかい
大津市田上山砂防協会 (滋賀県大津市)
と わ た こ こくりつこうえんきょうかい
社団法人 十和田湖国立公園協会 (青森県上北郡十和田湖町)
しんさやま
新狭山ハイツ緑化推進本部 (埼玉県狭山市)
しんにっぽんせいいてつ ひかり
新日本製鐵株式会社 光製鐵所 (山口県光市)
と が しゅうねんだん
利賀みどりの少年団 (富山県東礪波郡利賀村)
とまこまいし みどり かい
苫小牧市まちを緑にする会 (北海道苫小牧市)
とらどしかい
虎年會 (鹿児島県大島郡龍郷町)
せんだい
ニッカウキスキー株式会社 仙台工場 (宮城県宮城郡宮城町)
ひこね しいぬがみぐんえいりんくみあい
彦根市犬上郡営林組合 (滋賀県彦根市)
まきまち つち みどり した かい
巻町の土と緑に親しむ会 (新潟県西蒲原郡巻町)
みとうちょうれんごうふじんかい
美東町連合婦人会 (山口県美弥郡美東町)
りゅうじんりんぎょうけんきゅうかい
龍神林業研究会 (和歌山県日高郡龍神村)

[学校]

みのりちょうりつ みのりちゅうがっこう
美野里町立美野里中学校 (茨城県東茨城郡美野里町)
みやざきけんりつ たかなべのうぎょうこうとうがっこう
宮崎県立高鍋農業高等学校 (宮崎県児湯郡高鍋町)
ゆのまえちょうりつ ゆのまえしょうがっこう
湯前町立湯前小学校 (熊本県球磨郡湯前町)

[地方公共団体]

おかやまし
岡山市 (岡山県岡山市)
こうみまち
小海町 (長野県南佐久郡小海町)

[個人]

氏名	あこう よしお 赤穂 義夫
住所	愛媛県越智郡朝倉村
功績の概要	<p>氏は、昭和27年、戦後の復興途上にあった今治市を中心に、街路樹として、クスノキ200本、サクラの苗木1,200本を植樹したのをはじめ、以降、20年間、私財を投じて緑化推進運動に尽力した。</p> <p>また、昭和48年には自然保護・緑の保全の精神高揚と実践活動を目的とした「緑の少年団」を結成させ、以降毎年、植樹等の活動費用を寄附しながら、少年たちとともに街路樹等の植樹を行うなど、今なお、熱情あふれる緑化推進運動を展開している。</p> <p>これまでの、長期にわたる自然保護思想の普及啓発を含む緑化推進に果たした功績は、高く評価されるものである。</p>

[個人]

氏名	いとう こうじろう 伊藤 孝二郎
住所	新潟県北蒲原郡黒川村
功績の概要	<p>氏は、黒川村長として、きれいな空気や水をつくり出す山づくりは一朝一夕にはできないことを林業関係者に訴え、昭和45年以来、種々の緑化推進策を講じ、その成果は現在までに400ha余りの造林となって現れている。</p> <p>また、昭和47年の第23回全国植樹祭及び昭和56年の第5回全国育樹祭の実施に当たって、黒川村をその会場村として全面的な協力を行った。</p> <p>さらに、昭和53年には、県内市町村に先駆けて「緑の少年団」を結成し、その育成会長として、緑化や野鳥保護の重要性を積極的に啓蒙指導している。</p> <p>こうした緑化に係る功績は、高く評価されるものである。</p>

[個人]

氏名	<p>こじゃ きしゅう 古謝 其秀</p>
住所	<p>沖縄県那覇市</p>
功績の概要	<p>氏は、「沖縄を緑の島に 緑と花で心に安らぎを」のスローガンのもとに昭和49年自らの職場である沖縄相互銀行内に銀行ぐるみの「みどりの運動」を発足させ、以来自ら率先し、また全職員に呼びかけ、全県的な規模で幅広い緑化運動を展開し、今日に至っている。特に、この運動を展開するなかで、緑の募金活動を通じて毎年続けている県土緑化のための資金援助の額は現在まで約2,600万円に達するなど県下における緑化運動の大きな推進力となっている。こうした氏の献身的な努力による幅広い活動は今日同行の「みどりの運動」として県民の間に着実に根をおろしており、氏の県土緑化の推進に果たした功績は極めて多大である。</p>

[個人]

氏名	<p>やまざき りゅうへい 山崎 隆平</p>
住所	<p>石川県輪島市</p>
功績の概要	<p>氏は、昭和24年から220haに及ぶ雑木林や戦後の伐採跡地の緑化を目指して、自ら優良苗木の養成を行い、適地適木に徹した計画的な植林を現在まで継続的に実施している。</p> <p>特に、スギ、アテの多段林造成による小面積の保続生産、枝打、間伐等の徹底した保育管理に努め、地域における森林づくりの模範となるとともに、能登アテ林業の研究開発にも心血を注ぎ、苗木生産に空中取木の画期的な新技術を開発するなど地域林業の発展に貢献している。</p> <p>また、林業研究グループや緑の少年団の育成・指導等の幅広い活動を通じて、地域林業の振興、緑化の推進にも尽力しており、その功績は極めて大である。</p>

[個人]

氏名	よしだ じさぶろう 吉田 治三郎
住所	埼玉県飯能市
功績の概要	<p>氏は、昭和10年以來、人手不足などから、森林づくりの困難な都市近郊地域にあって、枝打、間伐等を中心にきめこまやかな森林づくりを進め、苗木づくりから植林、間伐に至る一貫した森林づくりを地道に実践し、地域林業の模範となってその活性化に大きく貢献している。また、半世紀にわたる経験から「木を植えることは気を植えること 木を育てることは気を育てること」をモットーに県の指導林家として後継者の育成に力を注ぐとともに、広範な講演活動等を通じて技術の普及に努めるなど、長年にわたる森林づくりにより培われた高い理念と技術並びに実践力、指導力をもって、優れた森林づくりの推進に多大の貢献をしている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>あしずりみさき しぜん まも かい 足摺岬の自然を守る会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>高知県土佐清水市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 山下 博敏</p>
<p>功績の概要</p>	<p>昭和48年に我が国有数の景勝地である足摺岬地区の良好な自然環境を守るため本会が発足された。</p> <p>以来、今日まで同地区一帯の自然環境を維持するため、緑化推進、美化清掃活動事業を行うとともに、自然保護思想の普及啓蒙活動を展開してきている。</p> <p>また、毎年、足摺岬の代表的花木であるツバキのほか、ビロウ樹等を足摺岬園地や足摺スカイライン沿線に植栽し、環境の美化に努めている等、自然環境保全、緑化推進の観点から、その活動は高く評価される。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>あそまち かりお ろうじん 阿蘇町狩尾老人クラブ</p>
<p>所 在 地</p>	<p>熊本県阿蘇郡阿蘇町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 大木 藹</p>
<p>功績の概要</p>	<p>阿蘇国立公園内に位置する郷土を美しく緑化しようと、昭和45年に町有地を借り受けて植樹による公園づくりを開始した。公園整備に当たっては、地域住民の協力を得、苗木も自分たちで搬出する等、公園の造成、植樹、さらには植栽後の維持管理等全般にわたって自分たちの手によって行ってきた。現在、同公園を「長寿ヶ丘公苑」と名付け、公園内及び公園と集落を結ぶ道路沿線に7,800本以上のサクラ、ツツジ等を植栽し、維持管理を行っている。また、同老人クラブは、現在も樹木の手入れ、補植、施肥等の管理を行う等、積極的に活動を続けており、また、公園の規模拡大等を計画する等、地域緑化に多大の貢献をしている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p style="text-align: center;">かわしま</p> <p>エーザイ株式会社 川島工場</p>
<p>所 在 地</p>	<p>岐阜県羽島郡川島町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>工場長 小野里 公重</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同工場は「自然の緑を多く残した美しい公園工場」を標榜し、緑化に関する基本遵守事項5項目（自然林保護、苗木育成、造園造林、地域との調和、緑地の維持管理）を定めて緑化事業を積極的に推進している。</p> <p>特に、工場施設の建設に際しては、樹林の伐採を原則として行わず、やむを得ず行う場合にも樹木の移植による新たな樹林帯の造成に努めてきている。</p> <p>また、同工場は川島町の町木でもあるクロマツの大保有地として、マツ枯対策のための徹底した維持管理体制をとるとともに、薬用植物園や工場内緑地の開放等を通じて、緑化意識の啓発、緑豊かな地域づくりに多大な貢献をしている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>おおつしたなかみやまさぼうきょうかい 大津市田上山砂防協会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>滋賀県大津市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 相井 義男</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同協会は、防災意識の高揚を図り美しい森林を取り戻そうという目的で昭和44年に結成された。昭和49年の淀川改修100年記念事業の際には植樹祭に地元2小学校の児童の参加を実現し、それ以来両校の卒業記念植樹を学校の恒例行事に育て上げ、参加した児童は10年間で2,200人を数え参加した子供たちや地元住民に緑化による防災の重要性を認識させるに至っている。</p> <p>また、文集「ふるさとの田上山を緑に」の発刊、樹木講習会の開催、樹木名札の設置、防災ポスターの配布等、緑化の推進と緑化思想の普及啓発に多大の貢献をしている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p style="text-align: center;">とわだこくりつこうえんきょうかい 社団法人 十和田湖国立公園協会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>青森県上北郡十和田湖町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 久保 佐仲太（町長）</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同協会は、昭和43年に十和田八幡平国立公園の十和田湖地区（青森県及び秋田県）の優れた自然環境の保護とその適正な利用の増進を図ることを目的に設立され、それ以来、今日に至るまで十和田湖畔における、緑化推進と美化清掃活動に大きく貢献するとともに、年間300万人を数える公園利用者に対する自然保護思想の普及啓蒙に尽力してきたところである。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>しんさやま 新狭山ハイツ緑化推進本部</p>
<p>所 在 地</p>	<p>埼玉県狭山市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>本部長 福地 進而</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同本部は、緑の少なかった新造成分譲団地において、住民自らが団地内の緑化に取り組むために結成されたものである。</p> <p>結成以来、住民の自主的参加活動を中心として、団地内の樹木を3倍に増やすことに成功したのをはじめ、樹木の自主的管理や春・秋の花壇づくり、野点、ツツジの花摘み、果実酒づくりなど、緑を生かした行事等も積極的に開催してきた。</p> <p>住民は、これらの活動を通して、自分の街に対する愛着を深め、また住民相互のコミュニティーを形成することもできた。この環境創造活動をきっかけとして、それがコミュニティーの創造にまで発展したという点で、この活動は住民による緑化活動の範として高く評価される。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>しんにつぼんせいてつ ひかり 新日本製鐵株式会社 光製鐵所</p>
<p>所 在 地</p>	<p>山口県光市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>所 長 甲谷 知勝</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同工場は「森の中の製鐵所」づくりを目標とし、「緑の中から鉄が生まれる」をスローガンに、「一人一本植樹運動」を展開するなど積極的な緑化活動に努めている。特に、住宅地域との境界に高さ6m、幅20m、長さ1kmのマウンドを造成し、構内の苗床で育成した苗木を中心に製鐵所従業員が一体となって植栽を行った結果、現在では樹高10mを超える樹木からなる一大環境緩衝林をつくりあげている。</p> <p>また、製鐵所の構内のみならず、光市内の公共施設及び地域自治会館周辺への植樹、学校への苗木寄贈、地域緑化活動への積極的な参加等を通じて緑豊かな地域づくりに多大の貢献をしている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>とが しょうねんだん 利賀みどりの少年団</p>
<p>所 在 地</p>	<p>富山県東礪波郡利賀村</p>
<p>代 表 者</p>	<p>育成会会長 高田 盛政</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同少年団は、昭和53年団結成以来、①緑豊かな郷土をより良くするため、力を合わせて仕事をしよう、②体を鍛え、他人の立場を考え、力一杯やりぬこう、③広く考え、目的をもって絶ゆまぬ努力を重ねていこう、の三つの目標を土台に勤労体験を中心とした活動を展開している。</p> <p>特に、村民の協力のもとに団員手づくりの体験学習の場「ロンレー子供村」を設置し、これを拠点として、子供村議会の運営、ロンレー村祭、植樹祭、雪起こし、下刈等の育林奉仕作業、炭焼、特産物の栽培、都市部児童等との交流等多彩な活動を積極的に行い、県内緑の少年団活動の模範となるとともに、地域の活性化、緑化の推進に多大の貢献をしている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>とまこまいし みどり かい 苫小牧市まちを緑にする会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>北海道苫小牧市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 海津 文彦</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、昭和46年、市の協力のもとに結成されて以来、「市民植樹百万本運動」をその活動の柱として、官民一体となった緑化推進運動を展開し、現在に至っている。</p> <p>会の活動は、住民参加による「市民の森」づくり、花壇造成、市民植樹祭・育樹祭等の開催から、緑化カレンダー・パンフレット・広報誌等の作成・配布など全市域を対象にしたものとして、着実な成果をあげてきている。</p> <p>現在、苫小牧市は全国でもトップレベルの緑化水準を確保しているが、この実績は当団体が中心となった街ぐるみの緑化推進運動なくしてはありえなかったものであり、その功績は高く評価できる。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>とらどしかい 虎年会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>鹿児島県大島郡龍郷町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 重原 広文</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、道路の環境美化運動を目的として昭和37年結成された団体である。</p> <p>結成以来、島内を走る国道58号線沿いの約10kmにわたって緋寒桜を植栽し、その維持管理を行ってきた。その努力が実り現在桜の木は1,500本で、毎年開花時には美しい花を咲かすほどになり、観光地奄美大島の中でも桜の名所として毎年春先になると町民のみならず、島民や観光客の目を楽しませてくれている。</p> <p>これらに関わる作業は、みな会員の永年にわたる積極的な奉仕活動によって行われており、花と緑による潤いのある地域社会づくりへの貢献は高く評価されるものである。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p style="text-align: center;">せんだい</p> <p>ニッカウキスキー株式会社 仙台工場</p>
<p>所在地</p>	<p>宮城県宮城郡宮城町</p>
<p>代表者</p>	<p>工場長 萩原 彬</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同工場は、工場建設当初から「森の中の公園工場」を目指して、自然林や土地の起伏を生かし、緑豊かな工場造りに努めている。特に、敷地の中心部に伏流水を利用した池を、その周辺随所に芝生地等の緑地を設け、工場建物の配色、配置も周りの自然と調和させるほか、自然林の保護と樹林の育成等に従業員一体となって努めている。</p> <p>また、構内緑地の開放、同緑地を利用した諸行事の開催を通じて地域社会との交流を深めるほか、工場見学者による記念植樹の実施を通じて緑化意識の啓蒙を図る等、緑豊かな地域づくりに多大の貢献をしている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>ひこねしいぬがみぐんえいりんくみあい 彦根市犬上郡営林組合</p>
<p>所 在 地</p>	<p>滋賀県彦根市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>管理者 井伊 直愛</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同営林組合は、水源をかん養し、流域の集落を災害から守り、住みよい郷土をつくるため、「治水のもとには治山にあり、治山は即ち造林に始まる」を信条として、設立以来今日まで60有余年にわたり、奥地水源林において継続して植林をすすめ、現在までに800haの優良造林地を造成し成果を上げている。</p> <p>特に、森林の造成に当たっては、地域全体を包括した森林施業計画に基づく、多段林方式を導入するなど水源のかん養、災害の防止を常に念頭においた施業を積極的に実施している。</p> <p>同営林組合のこれらの活動は、水源地域における森林整備の模範として、高く評価されるものである。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>まきまち つち みどり した かい 巻町の土と緑に親しむ会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>新潟県西蒲原郡巻町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 上原 金七</p>
<p>功績の概要</p>	<p>巻町を美しくするために緑を育て、土に親しむ運動を推進するために設立された市民緑化団体である。以来、社会福祉施設等公共施設の造成作業を行うとともに、同施設のほか学校、保育園等に6,300本を越える松、梅、桜等多種類の樹木を植栽し、地域の緑化推進に多大の貢献をしている。また、植木・苗木の配布、学校等からの要請に基づく緑化専門委員の派遣・指導・講習会、緑化施設への研修等緑化思想の普及啓発に幅広い活動を実施している。現在では、広く町民各層が参加する底辺の広い団体として、県下最大の規模と実績をあげ、その活動は、他の市町村の模範になる等その功績は高く評価されているものである。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>みとうちょうれんごうふじんかい 美東町連合婦人会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>山口県美弥郡美東町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 藤井 静枝</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同婦人会は、婦人の教養、地位の向上を図るとともに、地域社会に奉仕することを目的として結成された。結成以来、町内道路の美化清掃活動を続けてきたが、昭和38年の山口国体を契機に花いっぱい運動が展開されるや、同婦人会は、その中心的存在として町内主要道路沿いに四季の花々の植栽・管理を行った。そして、この活動は、町内各自治会や子供会等にも及び、毎年数万本の花々が町内に咲き、「花いっぱい的美東町」という定評を得るに至った。</p> <p>この活動は、地域住民の人間関係の円滑化や交通事故の防止にも貢献しており、地域社会に密着した環境美化推進運動として高く評価されるものである。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>りゅうじんりんぎょうけんきゅうかい 龍 神 林 業 研 究 会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>和歌山県日高郡龍神村</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 松本 寿一</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、「村ぐるみ林業」推進の担い手として昭和46年会結成以来、林業の振興は「良い山づくり」からと育林技術の向上を目指して研究、実践を重ね、特に技術不足の枝打ちが林木の成長、材質に及ぼす影響について各種の方法による実験を繰り返し、その成果を広く普及して育林技術の体系化の促進と健全な森林づくり意欲の向上に大きく寄与している。</p> <p>また、育林技術の普及指導を通じて、間伐等保育の重要性を地域に広く浸透させ、健全な森林づくりの推進に大きな成果を上げるとともに地元緑の少年団の育成・指導を通じて後継者の育成に尽力するなど、森林づくりの推進と地域林業の発展に多大の貢献をしている。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>みのりちょうりつみのりちゅうがっこう 美野里町立美野里中学校</p>
<p>所 在 地</p>	<p>茨城県東茨城郡美野里町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>校 長 大内 忠</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、学校創立以来環境緑化を計画的に推進している。</p> <p>特に、昭和54年度からは草花の栽培を学校教育活動全体の中に積極的に位置付け実践に当たっている。また、毎週金曜日の午後に「花とみどりの時間」を設けて、全生徒・教員が一体となって草花の栽培活動を行っている。</p> <p>これらの活動を通して、生徒一人ひとりに感動的体験を得させ、うるおいのある豊かな心を育てるとともに、草花を媒体として生徒と教師、生徒相互の望ましい人間関係の醸成が図られていることは高く評価されるものである。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>みやざきけんりつたかなべのうぎょうこうとうがっこう 宮崎県立高鍋農業高等学校</p>
<p>所在地</p>	<p>宮崎県児湯郡高鍋町</p>
<p>代表者</p>	<p>校 長 嶋田 茂夫</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、昭和24年以來5期にわたる環境緑化基本計画を策定し、農業高等学校としての特色ある環境緑化を計画的に推進している。</p> <p>特に、農業高校の特質に即して、校舎敷地、農場、寄宿舍等全般にわたって適切な植樹を行うとともに、実習により生徒自ら苗木を育てるなど生徒、教職員一体による経費のかからない手造りの緑化を推進している。</p> <p>また、自校の環境緑化だけでなく、近隣の学校等や地域社会の緑化推進の指導的役割を果たしており、これらの活動は高く評価されているところである。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>ゆのまえちょうりつゆのまえしょうがっこう 湯前町立湯前小学校</p>
<p>所在地</p>	<p>熊本県球磨郡湯前町</p>
<p>代表者</p>	<p>校 長 石井 敬一郎</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校の学校林活動は古く大正期から開始され、以来今日まで70有余年にわたり「学校植林は決勝点のないリレーである」とのスローガンの下に児童、教師、保護者等一体となって連綿と続けられ、その長い歴史と伝統を誇る植林活動は県内学校林活動の草分けとして他校の模範となっている。長年にわたり地道に続けてきた学校植林は児童の体験学習、情操教育の一環として大きな成果を上げるとともに、地域住民にも深く浸透し、成人式記念植樹、還暦者記念植樹等「ライフサイクル植林」として町ぐるみで進めている植林運動の原動力となるなど、その波及効果は計り知れないものがあり、地域緑化の推進に多大の貢献をしている。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>おかやまし 岡山市</p>
<p>所 在 地</p>	<p>岡山県岡山市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>市 長 松本 一</p>
<p>功績の概要</p>	<p>岡山市は、「緑と花、光と水のまちづくり」を市政の柱として掲げ、総合的な都市緑化を推進してきた。</p> <p>特に、西川緑道の整備においては、既存の用水を取り込み、水と緑による効果的演出を図るなど独創性のある先駆的試みを行っている。また、その管理に当たっては、地域コミュニティ活動の育成・活性化を図るなどソフト面を重視し、緑を核とした地域社会づくりに成功している。</p> <p>このほか、同市は、苗圃公園の整備による苗木の安定的供給、都市緑化基金の設立による民間活力の活用等優れた活動を展開しており、全国地方公共団体の都市緑化活動の範として高く評価される。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>こうみまち 小海町</p>
<p>所 在 地</p>	<p>長野県南佐久郡小海町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>町 長 鷹野 文彦</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同町は、過疎化の進展と厳しい林業情勢にあつて、健全な森林づくりの推進と町の活性化を図るとともに、都市住民に森林づくりのオーナーとしての夢と「緑のふるさと」を提供することをねらいとして、昭和53年に「ふるさとの森」づくりを開始した。以来今日まで全国各地の都市住民参加の下に204haの森林を対象に計画的な森林づくりを進め、大きな成果を上げている。また、特別町民制度の制定等都市住民との実体的なふるさと関係形成の下に森林づくりを通じて地域ぐるみの交流を促進しており、その活動状況は全国的に注目されるなど、今日各地で推進されている国民参加の森林づくりの模範となっている。</p>